

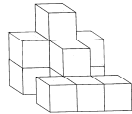
協同出版刊行書籍 正誤表

2014年6月30日
協同出版

弊社の出版物に以下の誤りがありました。謹んでお詫びするとともに、下記のように訂正いたします。

カテゴリ	書名	ページ	項目	誤	正
2012年度 過去問	埼玉県・小学校全科	289	大問3 解答	(3) a	(3) ①
2012年度版 精選実施問題	国語の精選実施問題	234～235	P234下段15行 目 P235上段1行目	・明治二十年代の初め、外が紹介したが、 …漱石と 外であった。	・明治二十年代の初め、鷗外が紹介したが、 …漱石と鷗外であった。
2012年度版 精選実施問題	国語の精選実施問題	238	大問1 (14)②	「不 _二 常有 _一 」	「不 _二 常有 _一 」
2012年度版 精選実施問題	国語の精選実施問題	279	大問7 6行目	B「啄木鳥(冬)」, C「小春日(春)」, E「雪残る(冬)」	B「啄木鳥(秋)」, C「小春日(冬)」, E「雪残る(春)」
2014年度版 精選実施問題	教職教養の精選実施問題	228	大問1 解説	1 ④情報モラル教育は…	1 ④ 情報モラルは、日常生活におけるモラルがベースとなる。公共物を大切に する心や言葉遣い、あいさつなどは生徒指導 や道徳の時間等で指導する内容であること から、これらは情報モラル指導に通じると 捉える。
2014年度版 精選実施問題	一般教養の精選実施問題	346～347	要点整理	p346と347の順番が左右逆になっている	/

2014年度版 精選実施問題	保健体育科の精選実施問題	183	大問8	①I ③B ④C	①H ③C ④D
2014年度版 精選実施問題	保健体育科の精選実施問題	328	大問3	1 ⑤の解答がない	1 ⑤ オ
2014年度版 精選実施問題	保健体育科の精選実施問題	417	大問12 選択肢	A プル	A プル
2014年度版 精選実施問題	養護教諭の精選実施問題	156～168	健康診断	「学校保健の構造・学校保健計画」のP17～29と同一の内容	重版より差し替え、別紙内容をご参照ください。
2014年度版 精選実施問題	養護教諭の精選実施問題	70	大問3 解答	④ 間脳 ⑤ 小脳	④ 小脳 ⑤ 間脳
2014年度版 精選実施問題	養護教諭の精選実施問題	245	大問17 解説	⑥ 先天性心疾患の頻度で最も多いのが心室中核欠損で、…	⑥ 先天性心疾患の頻度で最も多いのが心室中隔欠損で、…
2014年度版 精選実施問題	養護教諭の精選実施問題	381	大問10 解答	小学校低学年… …上下の前歯の外側をきれにみがくことができる。	・上下の前歯の外側をきれにみがくことができる。 (小学校中学年(2か所), 小学校高学年にも同様の訂正あり)
2014年度版 精選実施問題	一般教養の精選実施問題	305	大問6 解説	…誤っているのは、ウとオである。ウはAEDは心臓のけいれんを…正常な状態に戻すものである。…	…誤っているのは、アとオである。アは白血球中ではなく、赤血球中が正しい。…

2015年度版 完全攻略シリーズ 3	教育時事・答申完全攻略	14	5行目	「④絆づくりと活きずな力あるコミュニティの形成」	「④絆づくりと活力あるコミュニティの形成」
2014年度版 過去問シリーズ	鹿児島県の教職・一般教養	284	大問5 (2)	解説を右記に差し替え	問題図のyを求める。△DEFについて三平方の定理を使って、 $y^2+4^2=(8-y)^2$ $y^2+16=y^2-16y+64$ $16y=48$ $y=3$ よって、FCは8-3=5である。そして、△CFBについて、 $BF^2=10^2+5^2$ したがって、 $BF=\sqrt{125}=5\sqrt{5}$
2015年度版 参考書シリーズ	兵庫県の教職・一般教養	35	傾向と対策 下から7行目	兵庫県ではITC活用の県の取組…	兵庫県ではICT活用の県の取組…
2015年度版 精選実施問題	一般教養の精選実施問題	18	大問22選択肢	③ ア・ウ・オ・カ・キ・ケ・コ	③ ア・エ・オ・カ・キ・ケ・コ
2014年度公立 幼稚園教諭	23特別区の公立幼稚園教諭	113	大問16 解説図	右図に訂正	
2015年度版 精選実施問題	教職教養の精選実施問題	92	大問13 解答解説の欠 落	大問13の解答・解説を右記のように追加	13 (1) F (2) C (3) E (4) D (5) A 〈解説〉(1)は学校教育法施行規則第24条第1項、(2)は地方公務員法第33条、(3)は、教育基本法第10条第1項、(4)は学校教育法第37条第6項、(5)は日本国憲法第25条第1項からの出題である。出題条文はすべて重要条文であることから、必ず覚えておこう。

2014年度公立 幼稚園、保育士	公立幼稚園教諭、保育士		専門試験 教育学	大問13解説の7行目 わが国で最初の幼稚園 である	わが国で最初の託児所である
2015年度公立 幼稚園、保育士	公立幼稚園教諭、保育士		専門試験 保育内容	大問7 解説 3, 4行目 イ ピュイモツソー, 「さらに遅く」の意味。 ウ メノモツソー, 「さらに速く」の意味。	イ ピュイモツソー, 「今までより速く」の意 味。 ウ メノモツソー, 「今までより遅く」の意 味。
2015年度版 精選実施問題	数学科の精選実施問題	179	行列 2013年度 大問7(2)	$A = \begin{pmatrix} 2 & 3 \\ 1 & 3 \end{pmatrix}$	$A = \begin{pmatrix} 2 & 3 \\ 1 & 2 \end{pmatrix}$
2015年度版 精選実施問題	数学科の精選実施問題	222	関数・グラフ 2013年度 大問16 (2)	また, $S = \frac{3}{4}\sqrt{3}$ となるような	また, $S = \frac{4}{3}\sqrt{3}$ となるような
2015年度版 精選実施問題	数学科の精選実施問題	250	関数・グラフ 2013年度 大問25 解説 〔問3〕	〔問3〕解説を右のように追加。	〔問3〕 θ が0から $\frac{4}{3}\pi$ まで変わる間に, x は0から $\frac{4}{3}\pi + \frac{\sqrt{3}}{2}$ まで変わ る。 $S = \int_0^{\frac{4}{3}\pi + \frac{\sqrt{3}}{2}} y dx$ $= \int_0^{\frac{4}{3}\pi} y \frac{dx}{d\theta} d\theta$ $= \int_0^{\frac{4}{3}\pi} (1 - \cos \theta) \cdot (1 - \cos \theta) d\theta$ $= \int_0^{\frac{4}{3}\pi} (1 - 2\cos \theta + \cos^2 \theta) d\theta$ $= \int_0^{\frac{4}{3}\pi} (1 - 2\cos \theta + \frac{1 + \cos 2\theta}{2}) d\theta$ $= \left[\theta - 2\sin \theta + \frac{\theta}{2} + \frac{\sin 2\theta}{4} \right]_0^{\frac{4}{3}\pi}$ $= \frac{4}{3}\pi - 2 \times \left(-\frac{\sqrt{3}}{2} \right) + \frac{2}{3}\pi + \frac{1}{4} \times \frac{\sqrt{3}}{2}$ $= 2\pi + \frac{9\sqrt{3}}{8}$

2015年度版 精選実施問題	2015年度版 精選実施問題	284	数列 2014年度 大問9	$\frac{a_{n+1}}{n}n = \frac{2a_n}{n+1}$	$\frac{a_{n+1}}{n} = \frac{2a_n}{n+1}$
2015年度版 精選実施問題	2015年度版 精選実施問題	318	微分・積分 2014年度 大問14 2	$\int dx \frac{dx}{\cos x}$	$\int \frac{dx}{\cos x}$
2015年度版 精選実施問題	2015年度版 精選実施問題	372	確率 2013年度 大問13	問題文野囲 規則1 aがbの約数ならば点。	規則1 aがbの約数ならばb/a点。
2015年度版 精選実施問題	2015年度版 精選実施問題	376	確率 2013年度版 大問8 解説(3)	解 $\frac{1}{3}3dn + \frac{2}{9}$	$\frac{1}{3}d_n + \frac{2}{9}$
2015年度版 精選実施問題	2015年度版 精選実施問題	398	総合問題 2014年度 大問9 (9)	行列 $\begin{pmatrix} 1 & -1 & 3 \\ 0 & 1 & -1 \\ 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}$	行列 $\begin{pmatrix} 1 & -1 & 3 \\ 0 & 1 & -1 \\ 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}$
2014年度版 短大・高卒程度教 養試験	数的処理 数的推理		大問9 解説	$x-1/y=x-1.02/z \dots\dots①$ $x/y=x-2/z \dots\dots②$	$x-1/y=x-2/z \dots\dots①$ $x/y=x-1.02/z \dots\dots②$

月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年6月臨時増刊号	189	06(1) 解答	文章完成テスト(STC)	文章完成テスト(SCT)
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年6月臨時増刊号	220	1 問題文4 解答	オ	エ
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年6月臨時増刊号	220	1 解説	教育評価の基本事項に関する問題。4の目標に準拠した評価が、現行指導要録にみる評価規準。広くは絶対評価と呼ぶ。対して相対評価は五段階評価(正規分布)や偏差値などが含まれる。	教育評価の基本事項に関する問題。選択肢オの目標に準拠した評価が、現行指導要録にみる評価規準。広くは絶対評価と呼ぶ。対して選択肢エの相対評価には五段階評価(正規分布)や偏差値などが含まれる。
2015年度版 精選実施問題	音楽科の精選実施問題	49	1 解答	解答の(6)(7)がない。	(6) ア, ウ, エ (7) ス, セ, ソ, タ
2015年度版 精選実施問題	音楽科の精選実施問題	35	3 解説	(2)のgraziosoは「壮大に」…	(2)のgraziosoは「優雅(優美)に」…
2015年度版 精選実施問題	保健体育科の精選実施問題	97	□17	□6の(24)と重複	
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年7月号	14	本文8行目	空欄2	空欄3
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年8月号	181	01(9)解答	ウ	寺院:天龍寺 僧侶:夢窓疎石
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年6月臨時増刊号	26	03 問題文③	~2年間の間に行わなければならない。	~1年間の間に行わなければならない。
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年6月臨時増刊号	170	03 解説③	「1年間」ではなく「2年間」が正しい~	「1年間」ではなく「2年以上の期間」が正しい~
月刊「教職課程」	「教職課程」 2014年6月臨時増刊号	171	16 解答	イ	ア

2012年度

1 次の表は、学校保健安全法、学校保健安全法施行令及び学校保健安全法施行規則に規定された健康診断について示そうとしたものである。表中のア～オの[]内にあてはまる適切な語句又は数字を、それぞれ書け。ただし、同じ記号の空欄には、同じ語句が入るものとする。

健康診断の種類	[ア]時の健康診断	児童生徒等の健康診断	職員の健康診断
実施時期	学齢簿が作成された後、翌学年の初めから4か月前([ア]に関する手続きの実施に支障がない場合にあっては3か月前)までの間に行う。	定期の健康診断は、毎学年[イ]月[ウ]日までに行う。ただし、疾病その他やむを得ない事由によって当該日に健康診断を受けることのできなかった者に対しては、その事由のなくなった後すみやかに行う。	定期の健康診断は、[エ]が定める適切な時期に行う。
実施主体	[オ]	学校	[エ]

2012年度 香川県 難易度

2 次の文は、学校保健安全法施行規則の条文である。下線部a～dについて、正しいものを○、誤っているものを×としたとき、正しい組合せをあとの①～⑤から一つ選びなさい。

- 第8条 学校においては、法第13条第1項の健康診断を行つたときは、児童生徒等の健康診断票を作成しなければならない。
- 2 校長は、児童又は生徒が進学した場合においては、その作成に係る当該児童又は生徒の健康診断票を進学先の_a校長に送付しなければならない。
- 3 校長は、児童生徒等が転学した場合においては、その作成に係る当該児童生徒等の健康診断票を転学先の_b教育委員会に送付しなければならない。
- 4 児童生徒等の健康診断票は、_c5年間保存しなければならない。ただし、第2項の規定により送付を受けた児童又は生徒の健康診断票は、当該健康診断票に係る児童又は生徒が進学前の学校を卒業した日から_d3年間とする。
- ※法とは「学校保健安全法」のことである。

	a	b	c	d
①	○	×	×	×
②	○	×	○	×
③	×	○	×	○
④	×	×	○	○
⑤	○	○	×	○

2012年度 福岡県・福岡市・北九州市 難易度

3 次の(1)～(9)は学校保健安全法施行規則第9条に示されている児童生徒等の健康診断の事後措置実施の基準である。文中の(①)～(⑫)に当てはまるもっとも適切な語句を記入しなさい。

- (1) 疾病の(①)を行うこと。
- (2) 必要な(②)を受けるよう指示すること。
- (3) 必要な(③)、予防接種等を受けるよう指示すること。
- (4) (④)のため必要な期間学校において(⑤)しないよう指導すること。
- (5) (⑥)への編入について指導及び助言を行うこと。
- (6) 学習又は運動・(⑦)の軽減、停止、変更等を行うこと。
- (7) (⑧)、対外運動競技等への参加を(⑨)すること。
- (8) 机又は腰掛の(⑩)、座席の変更及び学級の(⑪)の適正を図ること。
- (9) その他発育、健康状態等に応じて適当な(⑫)を行うこと。

2012年度 熊本県 難易度

4 次の文は、学校保健安全法施行規則 第2章 第1節 就学時の健康診断 第3条(方法及び技術的基準)である。[①]～[⑨]にあてはまる語句を書け。

- 第3条 法第11条の健康診断の方法及び技術的基準は、次の各号に掲げる検査の項目につき、当該各号に定めるとおりとする。
- 一 栄養状態は、皮膚の色沢、皮下脂肪の充実、筋骨の発達、[①]の有無等について検査し、栄養不良又は肥満傾向で特に注意を要す

- る者の発見につとめる。
- 二 脊柱の疾病及び異常の有無は、形態等について検査し、側弯症等に注意する。
- 三 [②]の異常の有無は、形態及び発育について検査する。
- 四 視力は、国際標準に準拠した視力表を用いて左右各別に[③]を検査し、眼鏡を使用している者については、当該眼鏡を使用している場合の矯正視力についても検査する。
- 五 聴力は、[④]を用いて検査し、左右各別に聴力障害の有無を明らかにする。
- 六 眼の疾病及び異常の有無は、伝染性眼疾患その他の外眼部疾患及び[⑤]の異常等に注意する。
- 七 耳鼻咽喉頭疾患の有無は、耳疾患、鼻・副鼻腔疾患、口腔咽喉頭疾患及び[⑥]等に注意する。
- 八 皮膚疾患の有無は、伝染性皮膚疾患、[⑦]等による皮膚の状態に注意する。
- 九 歯及び口腔の疾病及び異常の有無は、齲歯、[⑧]、不正咬合その他の疾病及び異常について検査する。
- 十 その他の疾病及び異常の有無は、知能及び呼吸器、循環器、消化器、神経系等について検査するものとし、知能については適切な検査によつて知的障害の発見につとめ、呼吸器、循環器、消化器、神経系等については臨床医学的検査その他の検査によつて結核疾患、[⑨]、腎臓疾患、ヘルニア、言語障害、精神神経症その他の精神障害、骨、関節の異常及び四肢運動障害等の発見につとめる。

■ 2012年度 ■ 和歌山県 ■ 難易度 

5 児童生徒の健康診断について、次の各問いに答えよ。

- 1 平成21年4月1日に施行された学校保健安全法施行規則第3条及び第7条において定められている健康診断の方法及び技術的基準について、次の問いに答えよ。
- (1) 視力を検査する場合に用いる視力表について、次の文の[]に当てはまる語句を書け。ただし、[]の語句は、漢字4字とする。

- 視力は、[]に準拠した視力表を用いて検査する。
- (2) 歯及び口腔の疾病及び異常の有無について、検査する項目を三つ書け。ただし、「その他の疾病及び異常」を除くものとする。
- (3) 身長を測る際に、身長計の尺柱に接すべき部分を三つ書け。
- (4) 尿中の蛋白、糖等の検査方法を書け。
- 2 選別聴力検査の結果、難聴が疑われたものについて再検査を行ったところ、500Hzの閾値30dB、1000Hzの閾値45dB、2000Hzの閾値50dB、4000Hzの閾値45dBであった。この場合の、平均聴力レベルを書け。なお、必要な閾値も書け。

■ 2012年度 ■ 岡山県・岡山市 ■ 難易度 

6 次の(1)~(4)は、健康診断の際に注意すべき眼科の疾病等である。それぞれの名称を書け。

- (1) 自分が見ようとする目標に両眼が同時に向かず、片眼は目標に他の眼は目標以外の方向に向いているもので、片方の眼の視力の発達を妨げることが多い。
- (2) 主にブドウ球菌による急性化膿性炎症である。瞼が赤く腫れ、痛みがある。
- (3) 瞼が下がったままあがらない、またはあがりにくいもので、片眼のものと両眼のものがある。
- (4) マイボーム腺という結膜の下にある分泌腺が詰まり、その周りに慢性の炎症を起こし、瞼の中に硬いしこりができる。放置しても自然に消えてしまうことが多いが、大きくなって瞼の下から盛り上がることもある。

■ 2012年度 ■ 和歌山県 ■ 難易度 

7 定期健康診断における聴力検査について、次の(1)~(3)の問いに答えよ。

- (1) 次の文は、聴力検査の方法について述べている。文中の(①)~(③)に入る最も適当なものを、あとの1~9のうちから一つずつ選べ。
- 正常の聴力の人が(①)の音をはっきり聞きとれるくらいの静

かな場所で行う。

まず、(②)の音を聞かせ、聞こえるかどうか応答させる。応答が不明確なときは断続器を用いて音を切ったり、出したりして応答を求める。明確な応答が得られたら(③)の音を聞かせ応答を確かめる。

- 1 1000Hz20dB 2 1000Hz25dB 3 1000Hz30dB
 4 2000Hz20dB 5 2000Hz25dB 6 2000Hz30dB
 7 4000Hz20dB 8 4000Hz25dB 9 4000Hz30dB

- (2) 次の文は、検査の対象学年について述べている。文中の(①)～(②)に入る最も適当な組み合わせのものを、下の1～9のうちから一つ選べ。

検査学年は、全学年で行われることが望まれるが、小学校(①)学年及び中・高等学校(②)学年は除くことができる。

- 1 ① 1, 3 ② 3 2 ① 1, 3, 5 ② 3
 3 ① 2 ② 1, 3 4 ① 2, 4 ② 2, 3
 5 ① 2, 4, 6 ② 1 6 ① 3, 5 ② 2
 7 ① 4, 6 ② 1 8 ① 4, 6 ② 2
 9 ① 6 ② 2

- (3) 選別聴力検査の結果、難聴が疑われたため、耳鼻咽喉科学校医の直接の指示の下、再検査を行い、下記の結果となった。平均聴力レベルを算出するため、下記の()に入る1～9までの数字を答え、計算式を完成させよ。

〈聴力検査結果〉

500Hzの閾値35dB
1000Hzの閾値40dB
2000Hzの閾値50dB
4000Hzの閾値50dB

$$\text{聴力平均レベル} = \frac{35 + 40 \times (\quad) + 50}{4}$$

■ 2012年度 ■ 大分県 ■ 難易度

- 8 児童生徒の聴力検査について、次の問いに答えなさい。

- 1 次の文章で正しく述べられているものを二つ選び、番号で答えなさい。

- (1) 検査は、正常の聴力の人4000Hz 25dBの音をはっきり聞きとれるくらいの静かな場所で行う。
 (2) 2個以上の受話器を備えたオーディオメータでは、検査時間の短縮のために、2人を同時に検査したほうがよい。
 (3) 検査は、聞こえのよい耳から始めるが、どちらが良く聞こえるか分からない時は右耳から始める。
 (4) 検査の結果は、健康診断票の聴力の欄に回答がなければ「×」と記入する。
 (5) 応答は応答ボタンを押す手をあげるなどの合図で行わせる。
 (6) 実施にあたって、保健調査票は先入観をもつこともあるので参考にしないほうがよい。
 (7) 全学年で行われることが望まれるが、小学校2, 4, 6学年及び中・高等学校2学年は除くことができる。

- 2 500Hzの閾値をa dB, 1000Hzの閾値をb dB, 2000Hzの閾値をc dBとした場合、平均聴力を求める式を書きなさい。

- 3 次の場合の平均聴力レベルを答えなさい。(小数第2位まで求めなさい)

500Hzの閾値	50dB
1000Hzの閾値	45dB
2000Hzの閾値	55dB
4000Hzの閾値	60dB

■ 2012年度 ■ 山形県 ■ 難易度

- 9 臨時の健康診断に関して、学校保健安全法施行規則第10条には、次にあげるような場合が必要があるときに、必要な検査の項目について行うものとして書かれている。次の(ア)(イ)にあてはまる語句を書きなさい。

- (1) 感染症又は食中毒の発生したとき。
 (2) (ア)等により感染症の発生のおそれのあるとき。

- (3) 夏季における休業日の直前または直後。
 (4) 結核、(イ)その他の疾病の有無について検査を行う必要のあるとき。
 (5) 卒業のとき。

■ 2012年度 ■ 石川県 ■ 難易度 

- 10** (財)日本学校保健会発行「児童生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」に記載されている健康診断時に注意すべき疾病および異常について、(a)～(e)にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものを①～⑤の中から一つ選びなさい。

肥満を原因からみると、原因疾患が明らかでない(a)肥満と、視床下部疾患、内分泌疾患、先天異常などが原因となる(b)肥満とに分けられるが、学童期に見られる肥満のほとんどは、(a)肥満である。

高血圧を原因からみると、原因疾患が明らかでない(c)高血圧と、腎疾患、内分泌疾患、心臓血管疾患などが原因となる(d)高血圧とに分けられる。小児の高血圧には、(d)高血圧が多いと言われていたが、(c)高血圧も少なくないことが最近明らかになってきた。

思春期に見られる貧血は、(e)によって生じる栄養障害の場合が多い。

- ① a 本態性 b 症候性 c 単純性 d 二次性
 e 蛋白質欠乏
 ② a 本態性 b 症候性 c 本態性 d 症候性
 e 鉄欠乏
 ③ a 二次性 b 本態性 c 単純性 d 症候性
 e カリウム欠乏
 ④ a 単純性 b 症候性 c 本態性 d 二次性
 e 鉄欠乏
 ⑤ a 単純性 b 二次性 c 症候性 d 本態性
 e 鉄欠乏

■ 2012年度 ■ 三重県 ■ 難易度 

- 11** 学級担任からホームルームで尿検査の事前指導をしてほしいと依頼があった。次の3項目について説明すべき内容をそれぞれ述べよ。

- ① 検査前日の注意事項について
 ② 正しい採尿方法について
 ③ 検査により発見できる病気(病名)について

■ 2012年度 ■ 栃木県 ■ 難易度 

- 12** 学校保健安全法第13条第1項の規定に基づく健康診断について、次の1～3に答えなさい。

- 1 学校保健安全法施行規則第6条第1項に、健康診断における検査の項目として12項目が示されており、次の一～十二は、その検査項目を示したものです。(ア)～(ケ)にあてはまる適切な語を、それぞれ書きなさい。

- 一 身長、体重及び座高
 二 (ア)
 三 脊柱及び(イ)の疾病及び異常の有無
 四 (ウ)及び聴力
 五 (エ)の疾病及び異常の有無
 六 (オ)及び(カ)の有無
 七 歯及び口腔の疾病及び異常の有無
 八 (キ)の有無
 九 (ク)の疾病及び異常の有無
 十 (ケ)
 十一 寄生虫卵の有無
 十二 その他の疾病及び異常の有無

- 2 学校保健安全法施行規則第3条第5号において、「聴力は、オージオメータを用いて検査し、左右各別に聴力障害の有無を明らかにする。」と規定されています。次のア・イの文は、昭和57年8月14日改正後の日本工業規格によるオージオメータを用いて行う聴力検査の要領を示したものです。文中の(a)～(l)にあてはまる語又は数字を、それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には、同じ語又は数字が入ります。

ア 検査場は、正常聴力者が(a)Hz, (b)dBの音を(c)に聞きうる場所であること。

イ オーディオメータの聴力レベルダイヤルを(d)dBに固定し、(e)を被検査者の耳にきっちりとあてさせること。

まず、(f)Hz, (g)dBの音を聞かせ、音を(h)し、合図が確実であれば(i)Hz, (j)dBに切り替え、同様に音を(h)し、確実に聞こえたならば反対の耳に移ること。このような方法で、(f)Hz, (g)dBあるいは(i)Hz, (j)dBの音を(k)又は(l)いずれでも聴取できない者を選び出すこと。

3 学校保健安全法施行規則第7条第8項に、寄生虫卵の有無の検査の方法が示されています。次の(1)・(2)の寄生虫卵の有無の検査を行う場合は、直接塗沫法による検査の他、特にどのような方法によって行いますか。その名称をそれぞれ書きなさい。

- (1) 十二指腸虫卵
(2) 蟯虫卵

■ 2012年度 ■ 広島県・広島市 ■ 難易度 

解答・解説

1 ア 就学 イ 6 ウ 30 エ 学校の設置者 オ 市町村の教育委員会

解説 健康診断には就学時の健康診断、児童生徒等の健康診断、職員の健康診断がある。就学時の健康診断は、学校保健安全法第11条において「市町村の教育委員会は、学校教育法第17条第1項の規定により翌学年の初めから同項に規定する学校に就学させるべき者で、当該市町村の区域内に住所を有するものの就学に当たつて、その健康診断を行わなければならない。」と規定されている。また、同法第12条は、就学時健康診断の事後措置に関する内容である。実施時期に関しては、同法施行令第1条を確認しよう。児童生徒の健康診断は、学校保健安

全法第13条に規定されている。実施時期は、同法施行規則第5条に定められている。職員の健康診断は、学校保健安全法第15条において、「学校の設置者は、毎学年定期的に、学校の職員の健康診断を行わなければならない。」と規定されている。実施時期は、同法施行規則第12条に定められている。

2 ②

解説 bは校長、dは5年間で正しい。なお、健康診断票は原本であることに留意しよう。

3 ① 予防処置 ② 医療 ③ 検査 ④ 療養 ⑤ 学習
⑥ 特別支援学級 ⑦ 作業 ⑧ 修学旅行 ⑨ 制限
⑩ 調整 ⑪ 編制 ⑫ 保健指導

解説 健康診断の結果は、学校保健安全法施行規則第9条において、健康診断実施後21日以内に結果を通知することとなっている。あわせて確認しておくこと。

4 ① 貧血 ② 胸郭 ③ 裸眼視力 ④ オーディオメータ
⑤ 眼位 ⑥ 音声言語異常 ⑦ アレルギー疾患 ⑧ 歯周疾患 ⑨ 心臓疾患

解説 本問では就学時における健康診断の方法及び技術的基準が出題されたが、児童生徒等や職員の健康診断についてもおさえておく必要がある。また学校保健安全法、同法施行令、同法施行規則からの出題は多い。なお、法文等の空欄補充問題では正確な記載が前提となるので、「皮膚」や「矯正」、「齲歯」などの漢字も正確に書けるようにしておくこと。

5 1 (1) 国際標準 (2) う歯、歯周疾患、不正咬合 (3) 背、臀部、かかと (4) 試験紙法 2 42.5dB(45dB)

解説 1 学校保健安全法施行規則第3条、または第7条の健康診断の方法及び技術的基準を正確に覚えておくこと。 (1) 視力検査を行う

際には国際標準に準拠したランドルト環を使用した視力表の0.3, 0.7, 1.0の指標を使用すること。(2) その他の疾病及び異常においては、口角炎、唇裂・口蓋裂など疾病や異常があつて口腔の機能上に障害を及ぼすなど、処置及び指導を必要とするものに重点を置いて診る。(3) 座高の測定においては、背及び臀部を座高計の尺柱に接するようにする。 $2 \text{ 平均聴力レベル} = 30 + 45 \times 2 + \frac{50}{4} = 42.5\text{dB}(45\text{dB})$
 カッコの中には4000Hzの閾値を書くこと。聴力検査においては、検査の手順や再検査の方法、健康診断票への記入の仕方についても頻出であるため、理解を深めておくこと。

6 (1) 斜視 (2) 麦粒腫 (3) 眼瞼下垂 (4) 霰粒腫

解説 (1) 自分が見ようとする目標に両眼が同時に向かずという部分から、斜視であると判断できる。(2) ブドウ球菌による急性化膿性炎症と痛みがあるという部分から、麦粒腫であると判断できる。(3) 瞼が下がったままあがらないから、眼瞼下垂であると判断できる。(4) 分泌腺の詰まりや慢性の炎症から、霰粒腫であると判断できる。霰粒腫は、麦粒腫と比べると痛みやかゆみが少ないことも特徴の1つといえる。

7 (1) ① 2 ② 3 ③ 8 (2) 8 (3) 2

解説 (3) 聴力平均レベルは $(500\text{Hz} + 1000\text{Hz} \times 2 + 2000\text{Hz}) \div 4$ で求める。

8 1 (3), (5) 2 平均聴力 $= \frac{a+2b+c}{4}$ 3 48.75dB(60dB)

解説 1 (1) 1000Hz, 25dBの音がはっきりと聞こえる場所で行う。(2) 検査は1人ずつ行うのが望ましい。受話器を備えたオーディオメータで2人以上を同時に検査することは、誤った結果が生じやすく、難聴者を見逃すもとなるので避けるべきである。(4) 応答がない場合は「○」と表記する。(6) 保健調査票は既往歴等も書かれているため、参考にして検査を行う。(7) 小学校2年生は除くことができない。3 2の式で平均聴力を求め、4000Hzの値を括弧内に記入する。

9 ア 風水害 イ 寄生虫病

解説 学校は集団生活の場であり、地域社会との関連がきわめて深いため、個及び集団の疾病異常を早期に発見し、健康度を評価することが重要である。健康診断は頻繁に出題されるので、学校保健安全法施行規則にある健康診断の実施時期、方法及び技術的基準、事後措置を押さえておくとうい。

10 ④

解説 肥満や高血圧、糖尿病の原因は生活習慣等が原因となるものと、先天性疾患等が原因となるものに分けられる。思春期では成長や運動、月経により鉄分が失われやすく、鉄欠乏性貧血が生じやすい。

11 ① 夜間に及ぶ過激なスポーツは控え、ビタミンCを多く含む食品・薬品を多量に摂らない。② 検査前夜は寝る前に排尿をし、採尿時は中間尿を採取する。③ 検査により、腎臓病、腎臓や泌尿器系の先天的異常や感染症、糖尿病等が発見できる。

解説 ① ビタミンCによって、尿糖や尿潜血反応が偽陰性になることがあるためである。② 中間尿とは、尿道尿を排出した後の尿のことである。尿道尿には尿道や陰部内外からの細菌や混入物が混じることがあるため、中間尿を採尿する必要がある。その他の注意点として、起床後最初の尿(早朝尿)を採尿する、女子は生理日及びその前後1~2日であれば別の日に採尿させる、があげられる。③ 異常があれば、蛋白尿や尿潜血、尿糖などが確認される。

12 1 ア 栄養状態 イ 胸郭 ウ 視力 エ 眼 オ 耳鼻咽喉疾患 カ 皮膚疾患 キ 結核 ク 心臓 ケ 尿
 2 a 1,000 b 25 c 明瞭 d 30 e 気導レシーバー
 f 1,000 g 30 h 断続 i 4,000 j 25 k 両方
 1 片方
 3 (1) 集卵法 (2) セロハンテープ法

● 健康診断

解説 児童生徒の健康診断に関する部分からの出題である。1の検査の項目は法規そのものであるため、確実に正答しておきたい。2、3の検査の方法については、学校保健実務必携などを参照して、聴力、寄生虫検査以外の項目も各論ごとにしっかり覚えておこう。その際、数値は十分に注意することが大切である。